

令和6年度学校評価アンケート結果について

柏第二小学校

1 調査目的

- (1) 学校経営及び教育活動全般の改善・向上を図る。
- (2) 職場環境の向上を図る。

2 調査対象及び回答数

	調査対象	回答数
(1) 児童アンケート	全児童464名	358件
(2) 学校評価及び児童の成長に関するアンケート	※保護者464件	193件
(3) 学校評価、勤務状況、セクハラに関するアンケート	職員40名	35件

※在籍児童1名につき1回答

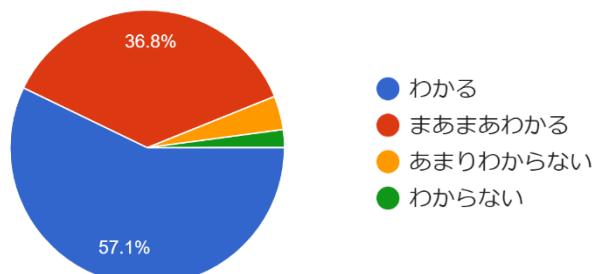
3 調査期間 令和6年11月20日(水)～12月13日(金)

4 調査内容

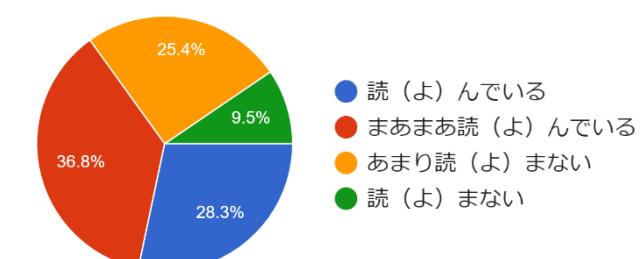
- (1) 児童アンケート
 - ① 学習に関する内容
 - ② 学校生活に関する内容
 - ③ 対人関係に関する内容
- (2) 保護者アンケート
 - ① 教育活動に関する内容
 - ② 児童の成長に関する内容
 - ③ 対人関係に関する内容
- (3) 職員アンケート
 - ① 学校経営、教育課程に関する内容
 - ② 学習指導、生徒指導に関する内容
 - ③ 業務の振り返りに関する内容
 - ④ ハラスメントに関する内容

5 調査結果

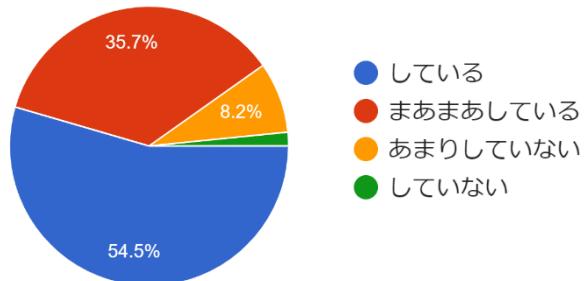
- (1) 児童アンケート
 - ① 授業がわかる。
 - ② 本をよく読んでいる。



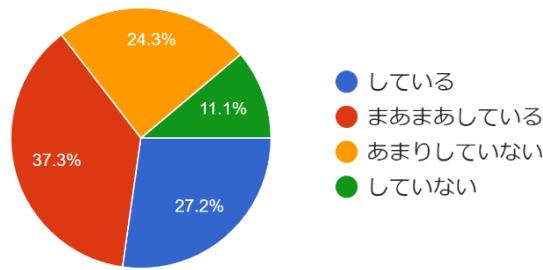
- わかる
- まあまあわかる
- あまりわからない
- わからない



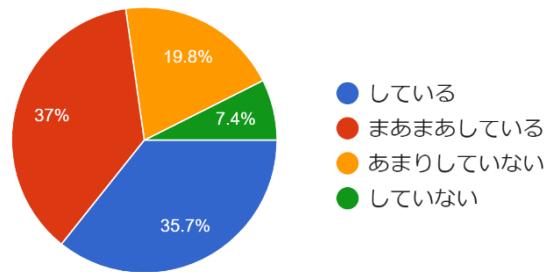
③ やるべきことを最後まで一生懸命学習している。



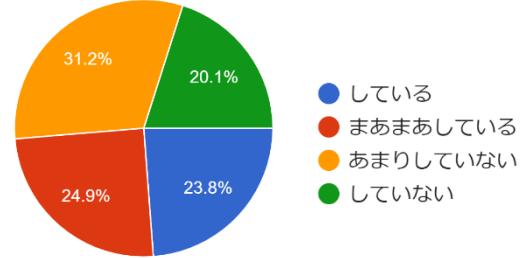
④ 自分の考え方や、わかったこと、質問などを進んで発表している。



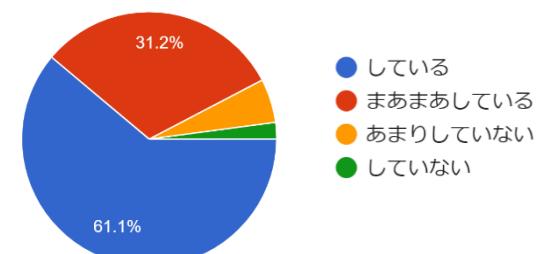
⑤ 進んで家庭学習をしている。



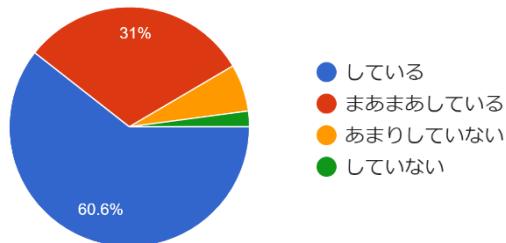
⑥ 家でタブレットを使って学習をしている。



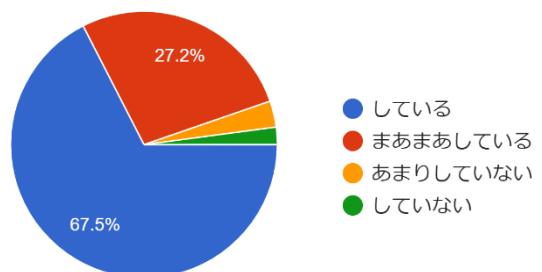
⑦ 「進んであいさつ」をしている。



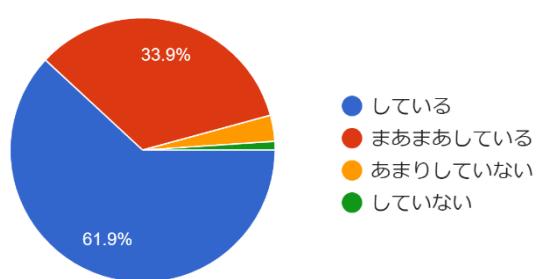
⑧ 困っている友達がいたとき助けたり、優しい言葉をかけたりしている。



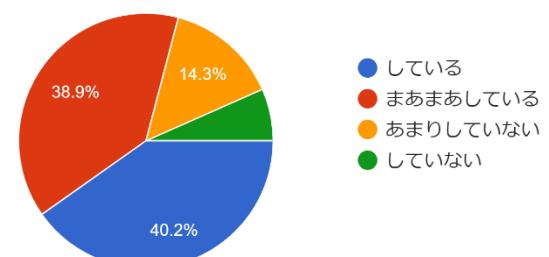
⑨ けんかをしたとき仲直りをきちんとしている。



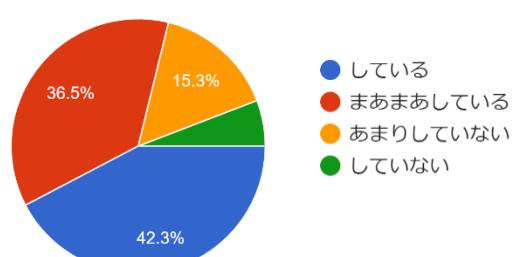
⑩ 学校のきまりを守っている。



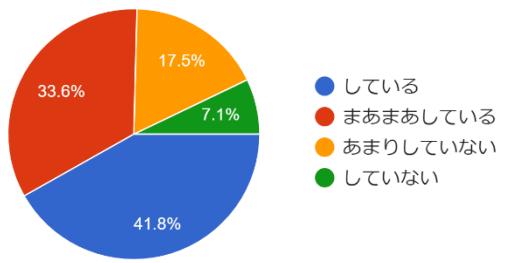
⑪ 家の手伝いをしている。



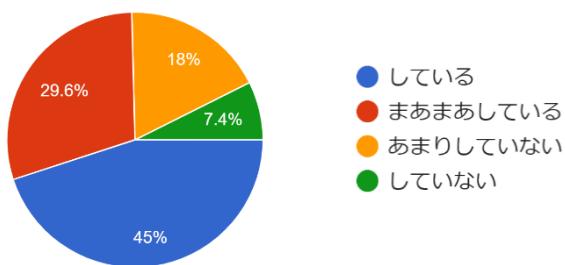
⑫ 規則正しい生活をしている。(はやね、はやおきなど)



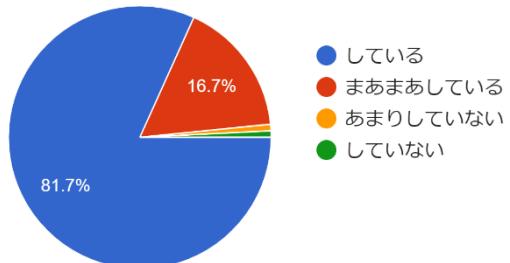
⑬ 好ききらいなく食べている。



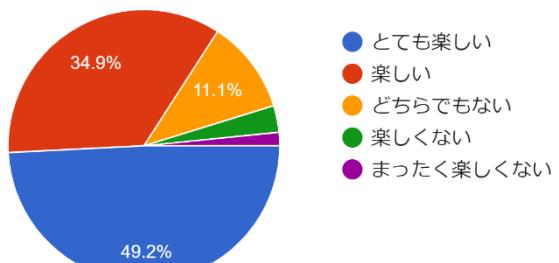
⑭ 外でよく遊んでいる。



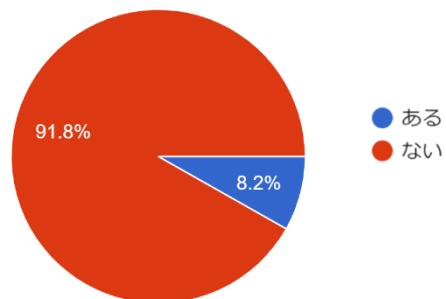
⑮ 交通ルールを守っている。



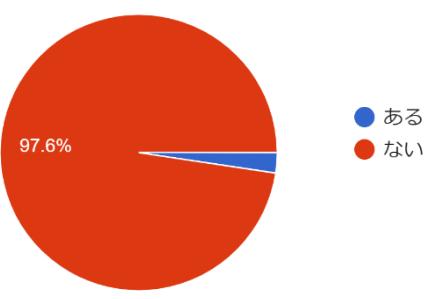
⑯ 学校生活が楽しいか。



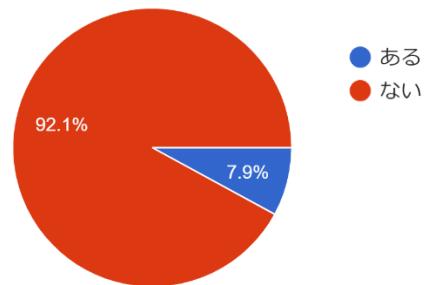
⑰ 友達のことでの、「いやだなあ。」と思うことがあるか。



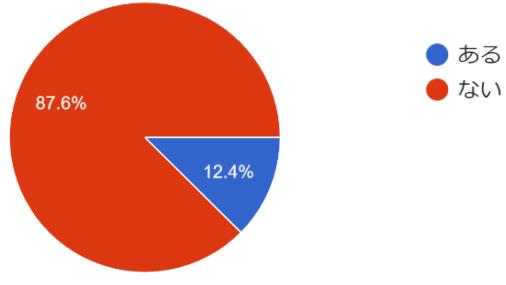
⑱ 先生のことでの、「いやだなあ。」と思うことがあるか。



⑲ 先生に相談したいことがあるか。

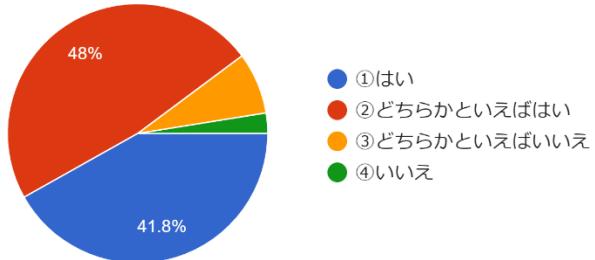


⑳ 親に相談したいことがあるか。

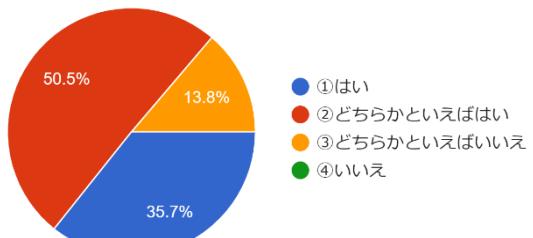


(2) 保護者アンケート

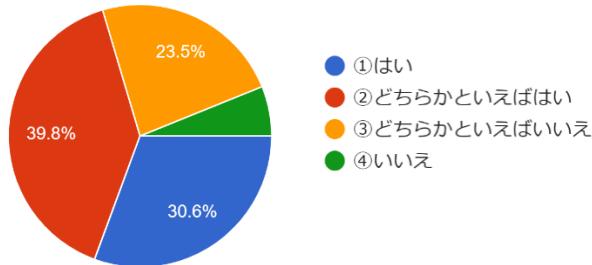
① 規則正しい生活をしている。



② 挨拶や返事がよくできる。



③ 進んで手伝いをしたり、働いたりすることができる。



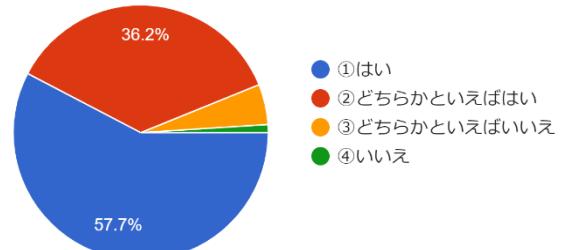
④ 友達と仲良く、協力して活動できる。



⑤ きまりや友達との約束を守る。



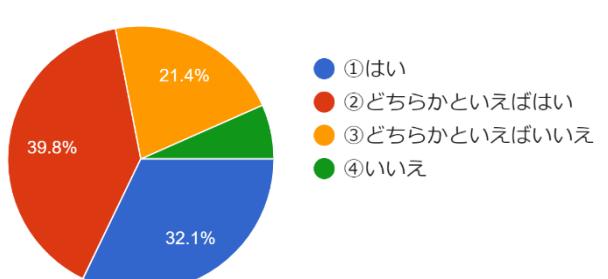
⑥ 友達と仲良く、協力して活動できる。



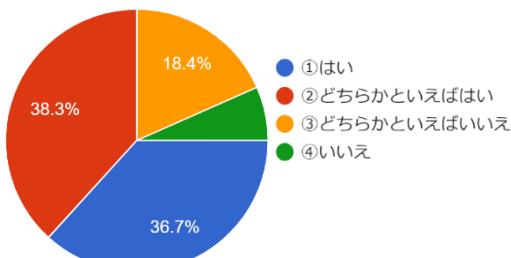
⑦ 自分でよく考えて（正しい判断で）行動できる。



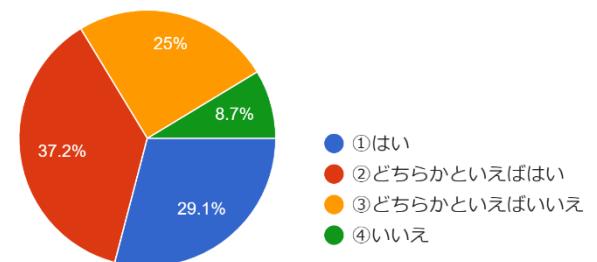
⑧ 将来の夢や目標をもっている。



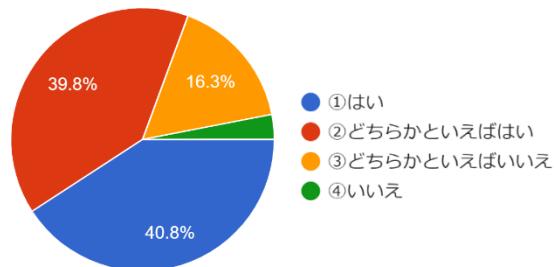
⑨ よく運動し、体力がある。



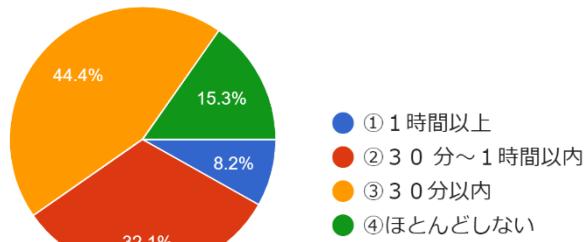
⑩ 好き嫌いなく食事をとることができる。



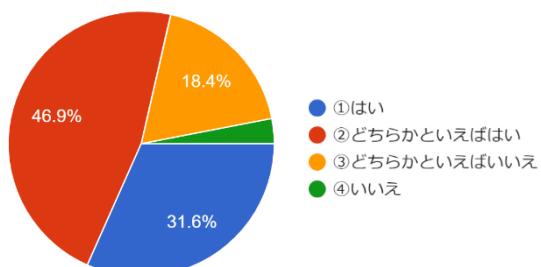
⑪ 身じたくや学習用具の準備や後片付けを自分でできる。



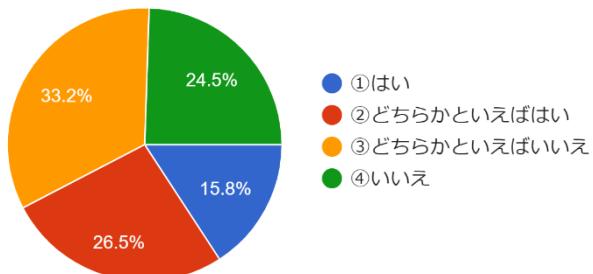
⑫ 平日の家庭学習の時間（塾や習い事は含まない）



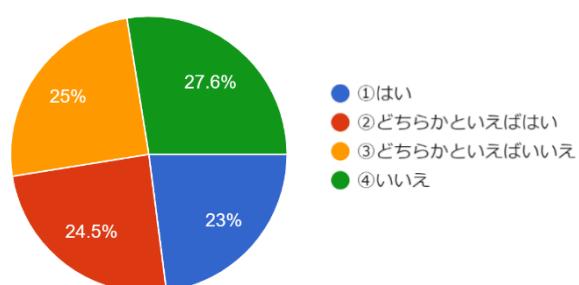
⑬ 学習したことを理解し基礎・基本が身についている。



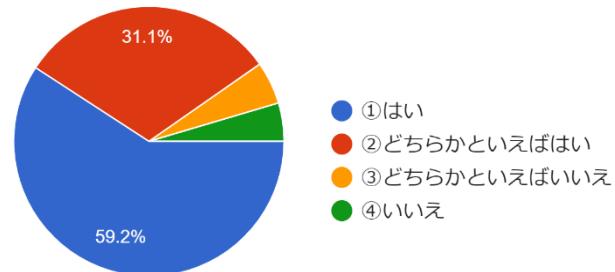
⑭ 本をよく読んでいる。



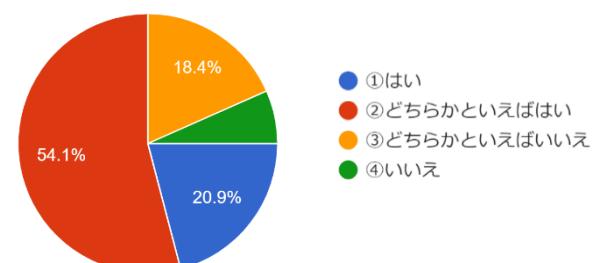
⑮ 家庭でタブレットを使って学習をしている。



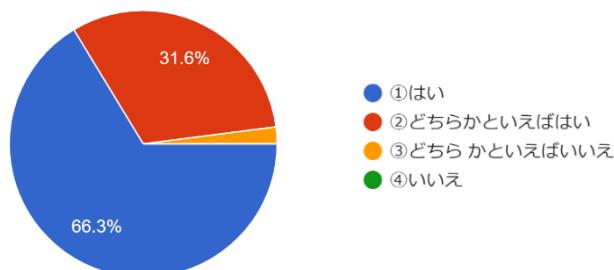
⑯ 子供は学校が好きである。



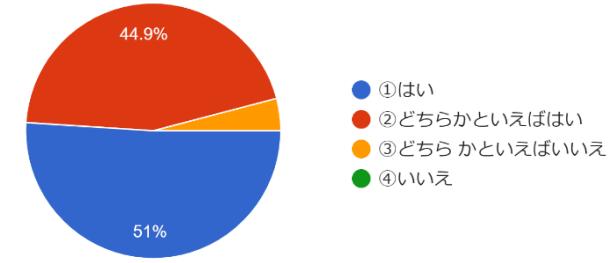
⑰ 子供は教職員に悩みや心配事を相談できる。



⑱ 教員はわかりやすい授業に努めている。



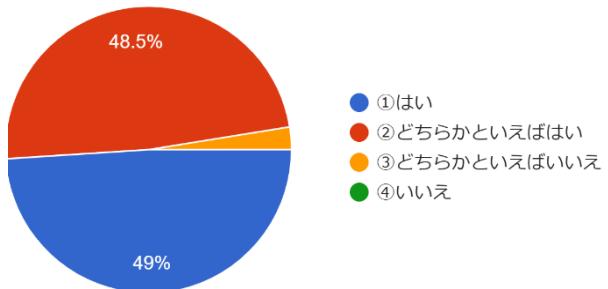
⑲ 学校は校舎内・校庭の美化に努めている。



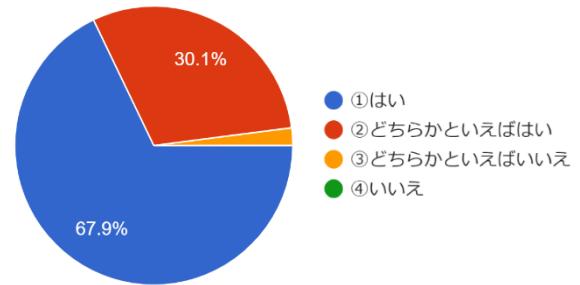
⑳ 学校は学校の様子を学校だより、HP等で伝えている。



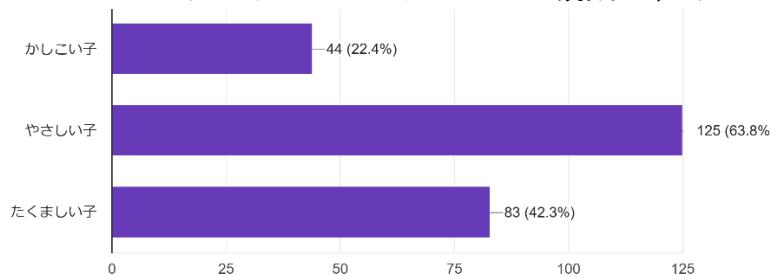
㉑ 学校は保護者・地域と共に安全安心な学校づくりに努めている。



㉒ 教育活動は子供の成長に効果的である。

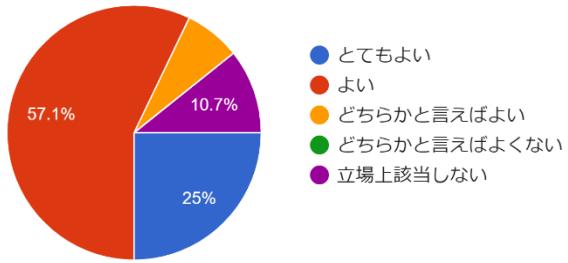


㉓ めざす児童像で身についた項目 ※ 複数回答あり

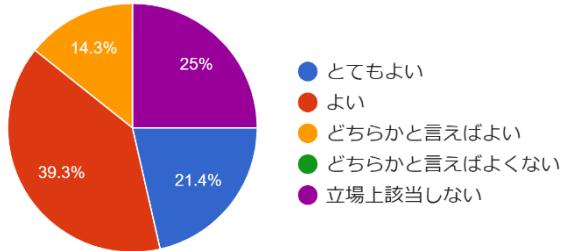


(3) 職員アンケート

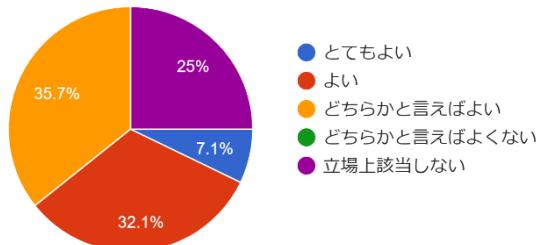
① 学校経営方針・今年度の重点を理解して教育活動を行った。



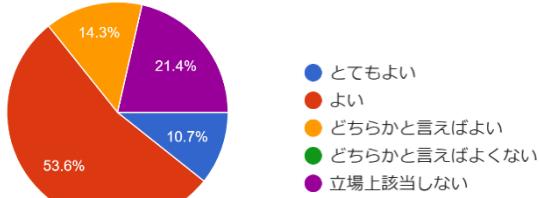
③ 会議等を効果的に行えた。



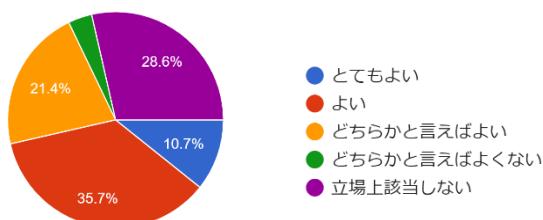
⑤ 学校図書館を活用した授業をしている。



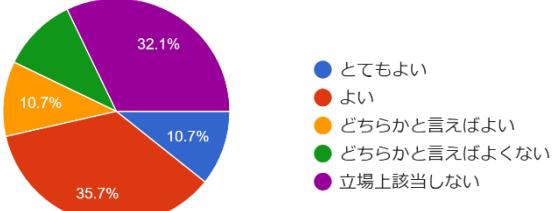
⑦ 特別支援教育に関する理解を深め、個に応じた指導をした。



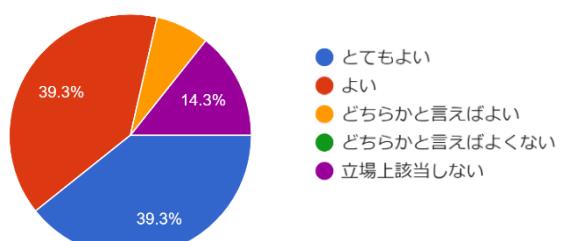
⑨ ICT 機器・タブレットを活用した授業を行っている。



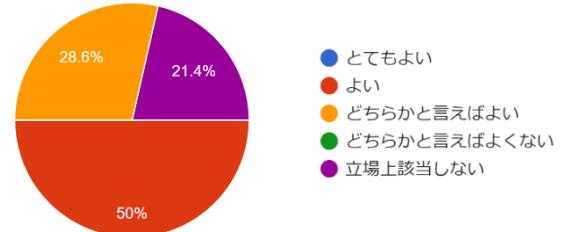
⑪ 道徳の時間を確保し、指導法を工夫した。



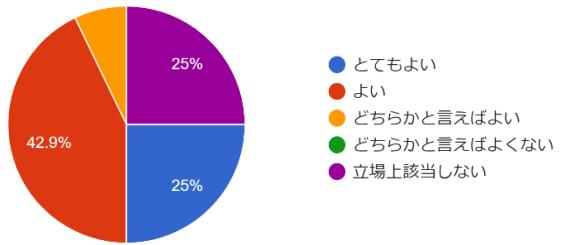
② 日課表（放課後の業務時間の確保）



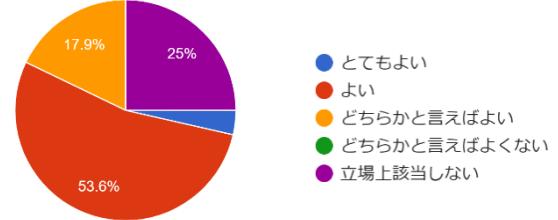
④ 教材研究を行い、指導法を工夫してわかりやすい授業に努めた。



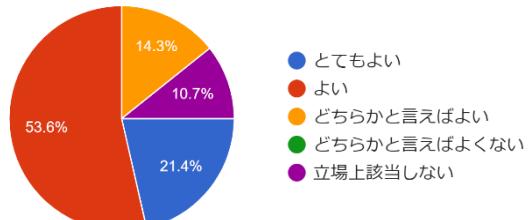
⑥ 授業の始めと終わりの時間を守り、授業の確保に努めた。



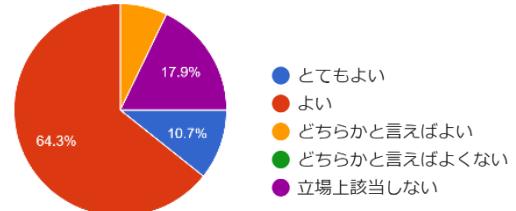
⑧ 各教科の指導内容を適切に指導することができた。



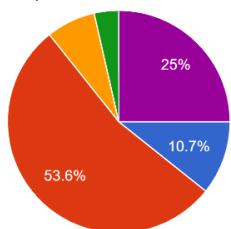
⑩ 「あいさつ」を日常的に推進し、適切な言語活動が行われるように努めた。



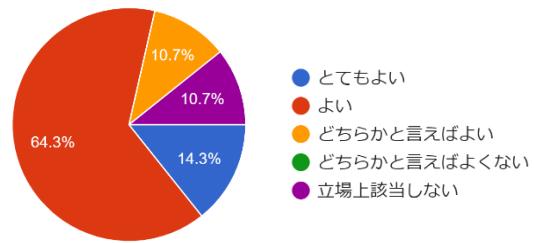
⑫ トラブルがあった際に、迅速かつ組織的に対応することができた。



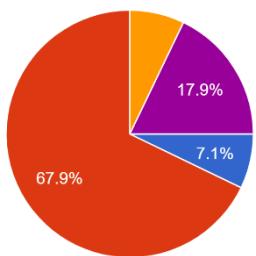
⑬ 児童一人一人を大切にした学年・学級経営を行った。



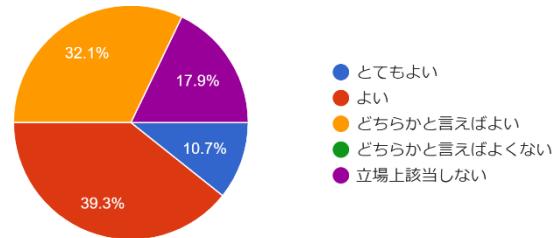
⑭ 清掃活動・美化活動に児童と共に取り組んだ。



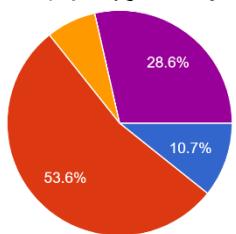
⑮ いじめの早期発見・解決・防止に努力し、教育相談を積極的に行つた。



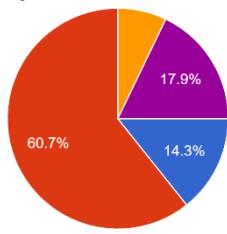
⑯ 交通安全指導を日頃から行った。



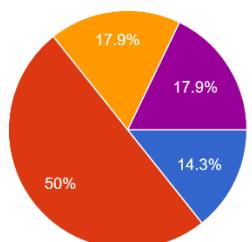
⑰ 体育では運動量を確保し、指導法の工夫に努めた。



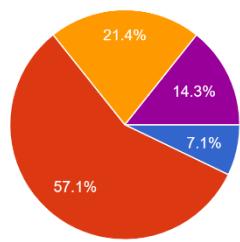
⑱ 安全点検を徹底し、修繕対応や報告をした。



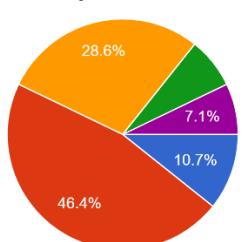
⑲ 防災について日常的に指導し、安全教育の充実を行った。



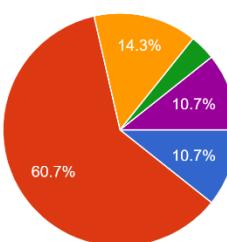
⑳ 行事等において、各々の役割・決められていない役割など自発的に行った。



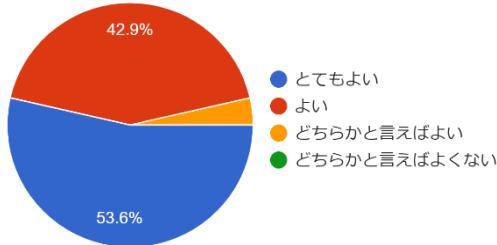
㉑ 校務分掌において、的確に仕事ができた。



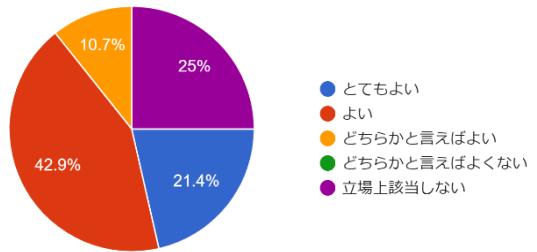
㉒ 児童との間に良好な人間関係を培った。



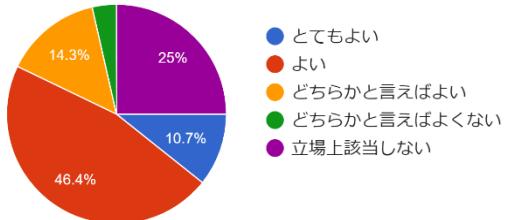
㉓ 学校にはお互いに意見を言える風通しのよい良好な雰囲気がある。



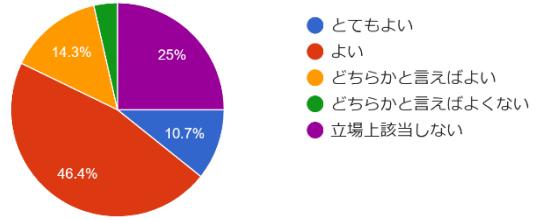
㉔ 家庭との連絡を迅速・適切に行った。(怪我・トラブル時など)



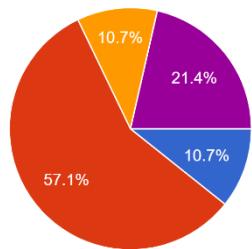
㉕ 校内研究を児童の伸長に生かした。



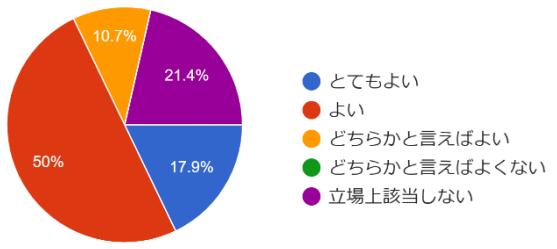
㉖ 効果的に研修を行えた。



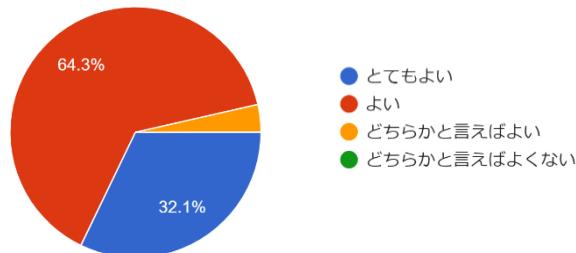
㉗ 教材選択・費用は適切であった。



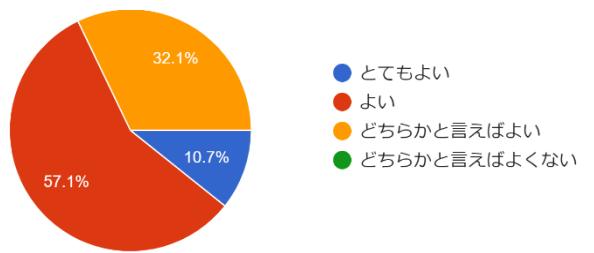
㉘ 分掌・学年の備品を適切に管理した。



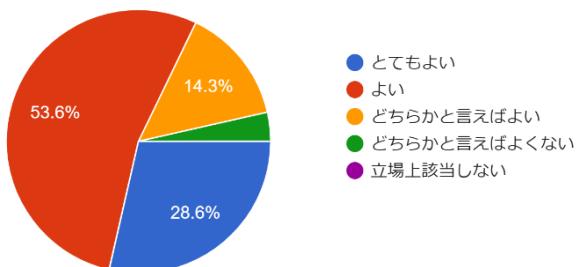
㉙ 管理職へ報告・連絡・相談を速やかに行った。



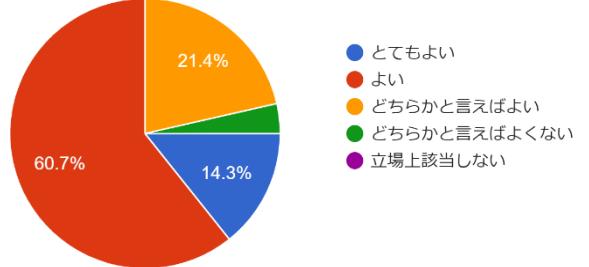
㉚ 自分の役割の他にも、学校全体のことを考えて業務にあたった。



㉛ 紛失・個人情報の流失に備え、身の回りの整頓・適切なものの管理をすることができた。



㉜ 見通しをもち、計画的に業務にあたった。



6 調査結果より

- (1) 「児童アンケート」において、【授業が分かる】の設問に対し 93.9%の児童が肯定的な回答を示している。それに対し、「保護者アンケート」の【教員はわかりやすい授業に努めている】という設問に 98.1%の保護者が肯定的な回答を示していることから、ほとんどの児童・保護者が授業内容に満足していると言える。
- (2) 「児童アンケート」において、【学校生活が楽しい】の設問では、否定的な回答（楽しくない、まったく楽しくない）をした児童は、4.8%と良い数字を示しており、目標である 5%以下を達成した。今後も継続していく。なお、「保護者アンケート」の【子供は学校が好きである】という設問に対しては、90.3%の保護者が肯定的な回答を示している。
- (3) 「保護者アンケート」において、【子供は教職員に相談できる】という設問で、肯定的な回答が 72.5%であった。80%以上を目標としたい。
- (4) 「保護者アンケート」において、【教育活動は子供の成長に効果的である】という設問に、98%の保護者が肯定的な回答を示している。行事を精選してきた中でも、これだけの数値を示すことができているのは、成果と言える。
- (5) 「職員アンケート」において、【迅速かつ組織で対応、報告・連絡・相談】の設問では、肯定的な回答が 100%を示していた。この体制を維持したい。
- (6) 「職員アンケート」において、【自分の役割の他にも、学校全体のこと考えて業務にあたった】という項目では、「とてもよい」が 10.7%, 「よい」が 57.1%, 「どちらかと言えばよい」が 32.1%と高い数値を示している。この項目において、高い数値を示している点が本校の強みであると言える。今後は、「とてもよい」と「よい」で 90%を目標としたい。そうすることで、【見通しを持ち、計画的に業務にあたった】の項目の向上にも繋がると考える。

項目	アンケート結果から	改善策等
学力向上	学習指導の充実 ・児童アンケートにおいて、「授業が分かる」の設問に対し 93.9%の児童が肯定的な回答でした。また、保護者アンケートにおいて、「教員はわかりやすい授業に努めている」という設問には 98.1%が、「教育活動は子供の成長に効果的である」という設問には 98%の保護者が肯定的な回答を示しています。行事を精選してきた中で、教職員は研修を重ねて様々な教科の指導法改善に取り組み、発問の仕方や ICT 機器の活用、話し合い活動の充実などを行ってきた効果であると考えます。	・引き続き、タブレットを活用し、わかる授業の実現に努めています。これに加え、外部人材や学校図書館などの体験学習も充実させていきます。 ・様々な教科で表現力向上のための研修を行い、柏市教育委員会指導主事の指導を受け、教職員の指導力向上に努めています。
	伝え合う力の育成 ・児童アンケートでは、「自分の考えや、わかったこと、質問などを進んで発表している」の設問で、肯定的な回答は 64.5%で、昨年度から微増でした。引き続き表現力の向上を目指し、さらなる授業改善に取り組んでまいります。	・表現力を育成するために、様々な教科の授業でも学習形態や伝え合う場面を工夫し、自身の考えを深めていく授業を充実させていきます。 ・児童の発達段階に応じた表現方法が獲得できるよう、各教科で様々な体験をさせていきます。ICT の活用も一つのツールとして捉えていきます。
	家庭学習の定着 ・児童アンケート、「進んで家庭学習をしている」の設問で 72.7%が肯定的な回答で、昨年度から微減でした。 ・家庭でのデジタル教材の活用は、児童 48.7%，保護者 47.5%でした。タブレットを持ち帰り、家庭で確認することは定着しつつありますが、「学習」という意識は薄いのではないかと考えられます。	・家庭学習は、学習の定着をねらうとともに、学ぶ習慣を身につけさせるために行っています。低学年で家庭学習の習慣が身につくように、中学生からは自主的に学習課題を決めて学習するよう指導しています。家庭学習の工夫についての情報は、懇談会等でも共有していきます。 ・自主学習にタブレット活用を加え、基礎基本の定着を図っていきます。
	読書の推奨 ・児童アンケート「本をよく読んでいる」の設問で 65.1%が肯定的な回答、保護者アンケート「本をよく読んでいる」の設問で肯定的な回答は 42.3%です。児童、保護者とも増加が見られました。 ・タブレットの活用等が増加しているところですが、読書活動も定着していることがわかります。今後も読書活動の推進に努めてまいります。	・豊四季中学校区共通の取組「貯本箱」を活用し、多くの本に触れ豊かな読書活動の工夫に努めています。 ・並行読書、ビブリオバトル、ブックトークなどの活動を学習内容に効果的に取り入れ、本との出会いの場を作っています。 ・図書委員会による児童主体のイベント(ポップづくり等)を来年度も計画していきます。

良好な人間関係（生徒指導）	学校生活の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・児童アンケートにおいて、「学校生活が楽しい」の設問では、否定的な回答(楽しくない、まったく楽しくない)をした児童は、4.8%と良い数字を示しており、目標である5%以下を達成しました。今後も継続していきたいところです。 ・保護者アンケートの「子供は学校が好きである」という設問に対しては、90.3%の保護者が肯定的な回答を示しており、児童にとって楽しい時間が過ごせる、誰一人取り残さない学校づくりに努めています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も、子供の主体性を大切にし、互いを認め合い、喜びが共有できるような学校行事や学級活動の工夫に努めています。 ・学習や児童会活動はICT機器も活用し、学校生活を通して達成感や成就感を感じられるような活動を行います。 ・教職員の働き方改革により捻出できた時間は、児童との対話等を通じた児童把握の時間に充て、児童に寄り添った対応に力を入れていきます。
	生徒指導の充実（いじめ対策）	<ul style="list-style-type: none"> ・児童アンケート「けんかをしたとき仲直りをきちんとしている」では94.7%が肯定的な回答、保護者アンケート「友だちと仲良く、協力して活動できる」では93.9%が肯定的な回答です。いじめや問題行動を受け止め、学年や学校全体で解消に努めるよう心がけている成果であると考えます。 ・保護者アンケート「子供は教職員に悩みや心配事を相談できる」の設問で、肯定的な回答は75%で、昨年度より増加となっています。今後、80%以上を目指したいところです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「いじめは絶対に許さない」という教職員の共通理解のもと、教育相談やいじめアンケート、Q-Uテストを活用し、子供たちの悩みへの早期発見・早期対応に努めています。 ・初期対応や未然防止に重きを置き、学年及び学校体制で教育相談活動を充実させていきます。今後も家庭との連絡を密にして課題に対応していきます。
	あいさつの励行	<ul style="list-style-type: none"> ・児童アンケートでは、「毎日『進んであいさつ』をしている」は、92.3%が肯定的な回答、保護者アンケート「挨拶や返事がよくできる」の設問で86.4%が肯定的な回答です。昨年度同様の値でしたが、年間を通して生活目標に掲げ、高学年児童が率先して挨拶を行ってきた成果であると考えます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・来校者からは、挨拶ができる児童が多いとお褒めの言葉をいただいております。引き続き、校内で気持ちよい挨拶が響きわたるよう定着させていきます。 ・青少協、中学校区で連携し、挨拶の重点指導週間などを設けて、校外でも取り組んでいきます。
健康・安全指導	体育・健康教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・児童アンケート、「友達と校庭でよく遊んでいる」の設問は、74.6%が肯定的な回答、保護者アンケート「よく運動し、体力がある」の設問では、75%が肯定的な回答で3%の増加となりました。休み時間など外遊びの機会を確保していくことが起因したと推察されます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・休み時間は教職員も一緒に外で遊びを行っています。来年度も、外遊びを始めとした仲間と遊ぶ楽しさを経験させていきます。 ・教科体育においても、指導内容や指導方法を工夫し、様々な運動に親しむ授業に努めています。
	安全指導について	<ul style="list-style-type: none"> ・児童アンケート「交通ルールを守って登校、下校をしている」の設問では、98.4%が肯定的な回答です。保護者アンケート「学校は保護者・地域と共に安全安心な学校づくりに努めている」の設問では、97.5%が肯定的な回答です。危険箇所の多い学区ですが、日常の安全指導を、学校・家庭・地域で連携して行っている成果であると考えます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度よりPTAによる見守り活動が終了となり、地域の交通安全推進隊による見守りを行っています。今後、保護者を含めたよりよい安全指導について検討していきたいと考えております。 ・事故や怪我については、状況確認と経過観察等を丁寧に行い、きめ細やかな対応をしていきます。